

日本水ロケットコンテスト 2010
全国大会競技ルールに対する FAQ（よくある質問への回答）

質問：フィンをつくるための材料に、事前に切り取り線を引いてくることは、問題ないか。もしくは、型紙などを作ってきて良いか？

回答：材料に切れ目が入ってしまう場合がありますので、事前に材料にフィンの形など、直接、線は引かないで下さい。ただし、型紙を作成してきたり、トレーシングペーパーに形を描いてくるのは、問題ありません。

質問：粘土や機体の重さを計る計量器や、水の量を計る計量カップを持参しても、構わないか？

回答：簡易なものは事務局でも用意する予定ですが、原則、持参していただいて結構です。

質問：機体を2機製作となっていますが、2機まで製作可能という意味ですか。1機のみでもいいのですか？

回答：水ロケットは、一度飛ばすと、バランスが崩れたり、重心が変わり、想定外の方向に飛んでいくことがあります。従って、2機製作し、2回の競技で、2機飛ばしていただくことを原則としています。

質問：機体を製作するにあたっては、筒状のスカートなどを持参してもいいですか？

回答：材料を加工しない状態であれば、持参していただいて結構です。

質問：打上げ設定角度は最低が45度で、それ以上は何度でも構わないですか？

回答：打上げ角度は、45度（予定：天候状況により変更する場合があります。）以上であれば、何度でも構いません。また、方向も自由に設定できます。ただし、加圧開始後は、ランチャーに触れることはできません。

質問：事務局で用意した部品を使った方が楽。オリジナルだと時間が係り不公平ではないか？

回答：基本は、各自材料を持参して製作をお願いします。既成部品をつかうことで、機体のデザインやアイデアに対する評価は低くなり、賞の対象にはなりにくくなります。事務局として用意はするものの、できればオリジナリティの追及をお願いします。

質問：競技当日、タンク以外のペットボトルを使いたい。事務局で用意してもらえないのか？

回答：いろいろな形のペットボトルは用意出来ないので、原則持参をお願いします。なお、止むを得ない事情がある場合には、事務局に事前に相談して下さい。